

自然環境と人、私たちのあり方について考える

～2年生環境学習をとおして～

2年生の生徒たちは、びわ湖バレイや琵琶湖での自然体験をきっかけに、これまで環境学習を進めてきました。

まず、守山市環境政策課の武田みゆきさんから環境問題やご自身の取り組みについてお話を聞かせていただき、学習課題の設定を行いました。ごみ問題、琵琶湖の生き物、滋賀県内の川、琵琶湖周辺の観光、琵琶湖近江の歴史などのテーマを設定し、グループ別に調べたり考えを深めたりしたことを Google スライドにまとめ、先日発表会をしました。

パワポでのまとめ方がすばらしく、とてもわかりやすい！(A先生より)

「今度、清掃活動に参加します！」などと、行動に移そうという声があってすばらしいですね。(B先生より)



環境学習発表会の様子

発表後の質疑では、しっかりとやりとりがされていて、学びが深まっていた。発表の際に、原稿を読むというより、さらに聞く人を意識した話し方ができるといいね。(C先生より)

発表された内容に関しては、今後何らかの形で全校生徒に伝えていきたいと思います。

これまでに多くの人々の努力で琵琶湖はきれいになってきたけど、まだまだごみ問題は深刻だと思った。プラスチックごみは生態系や人体への影響も大きいので、まずは3R(リデュース、リユース、リサイクル)を心がけたい。(生徒のふりかえりより)

琵琶湖を生かした観光やレジャーが思っていた以上にあったので興味ももてた。県内の観光業を発展させるために知らない人に伝えたいと思った。ごみ問題は昔からずっと続いているから、削減する工夫をして今よりもっと豊かな琵琶湖にできるようにしたいと思った。(生徒のふりかえりより)

守山市環境政策課の武田みゆきさんと前田純花さんからのメッセージ

みなさんのスライド、とても工夫されたものばかりで驚きました。この環境学習を通して、みなさんに少しでも琵琶湖のことを好きになってもらうきっかけになっていけば嬉しいです。

琵琶湖は長い歴史を持つ、とても貴重な財産です。しかし、外来生物の増加やごみの問題など、たくさんの課題を抱えています。守山市では、清掃活動などのイベントも開催していますので、ぜひ参加してくださいね。

1年生合唱コンクール(6月6日)



練習の成果を発揮しようと、真剣な面持ちで舞台上がり、各学級の歌声を響かせました。学年や学級で一つの行事に向けて力を出し切ったことはすばらしいことです。

審査員の奥村先生からは、「声は出すというより響かせよう。また、同じパートの人の声をよく聞こう。」といったアドバイスをいただきました。



3Bフロック陸上大会(6月7日)

陸上競技部員が、当大会に参加し、日頃の成果を試しました。

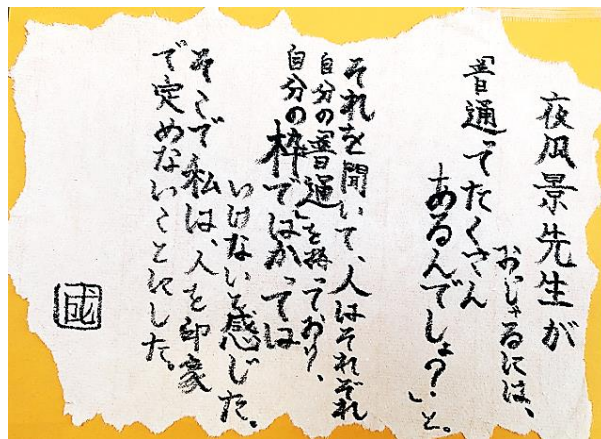
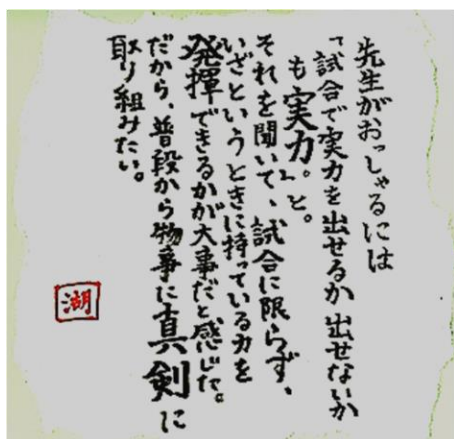
自己ベストを更新する生徒がたくさんいました。また、競技後には、自らの走りなどを分析しながら、今後の練習課題を確認する様子が見られました。



3年生高校説明会・進路説明会(6月10日)

24の高等学校の先生をお招きして、高校説明会を行いました。背筋を伸ばして真剣に話を聞く姿から、進路実現への意気込みを感じました。

体育館では、保護者の皆さまに進路決定までのスケジュールなどについて説明しました。



オリジナル論語(3年生徒作品)

3年生国語科の論語の学習で、孔子の考え方について学び、そのまとめとして自分がこれまでに影響を受けた言葉を選んで、「オリジナル論語」を創作しました。



寄贈していただきました

6月23日、本校卒業生の田中英樹様(卓球スクール「アドバンス」)から、卓球台2台を寄贈いただきました。感謝の気持ちをもって、大事に使わせていただきます。